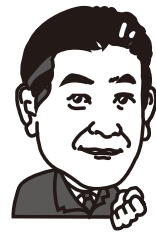


町長の改革日記

「いいまちづくり隊」活動開始!



7月11日(水)、第2回まちづくりの日に、町を明るく元気にする活動に賛同する町民の方と町職員で「いいまちづくり隊」を結成しました。午前7時半に役場前で行われた結成式には、町民、町職員合わせて100人を上回る方が早朝にもかかわらず集まりました。私の「まちを明るくしよう!いいまちづくり…」の発声の後

に、全員が「goodday!」のかげ声で士気が高まりました。その後、6班に分かれて、町内の各交差点でシートベルト着用啓発プラカードを掲げながら、交通安全の啓発とあいさつ運動を展開しました。参加された皆さんが元氣よくあいさつをすると、通学する子ども



●いいまちづくり隊の活動

たちや出勤途中の方も自然と笑顔であいさつしてくれました。参加された町民の方には「はるちゃん」がデザインされた隊員証をお渡ししました。「いいまちづくり隊」には会費もなく、毎回参加する義務がありません。ただ、自分たちが住むまちを自分たちでいいまちにしたいという思いがあるだけで十分です。その思いがある方、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで3万人を目標に随時募集しております。これからも町民の皆さんと心をひとつにし、いいまちを作りたいと思います。次回の8月11日には、どのようなことがしたいか町民の皆さんから声が上がってくるとうれしいです。

大治町で初めてとなる民間ボランティア団体「白ゆり会」による青色防犯パトロールが始まりました。青色防犯パトロール車9台、総勢33名で町内を巡回していただきます。民生委員の方にもお手伝いしていただいておりますが、町民の皆さんからこのような声をいただき、大変心強い限りです。こういった声が町民の皆さんからどんどん増えてくれば、本当に防犯に強い町になっていくでしょう。そしてまた、これがいろんな展開につながっていくはずですよ。これもいいまちづくりの一環です。

しかしながら、町内で犯罪が急増していることから非常事態宣言を7月2日(月)に発令しました。今年1月から6月まで既に100件を超える車関連犯罪が発生しています。特に、カーナビ、かばんを狙った車上狙いが多発していますので、ぜひ駐車場にセンサーライトを付けていただきたい。センサーライトの購入費用に対して補助も行っていますので、「自分の町は自分で守る!」を合言葉に、犯罪に遭う前に対策をしていただきたいと強く思っています。

大治町長

岩本好広